

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2018年 第 26 週（6月25日～7月1日）

平成30年7月3日

■第26週の注目疾病

()内の数値：定点当たり報告数

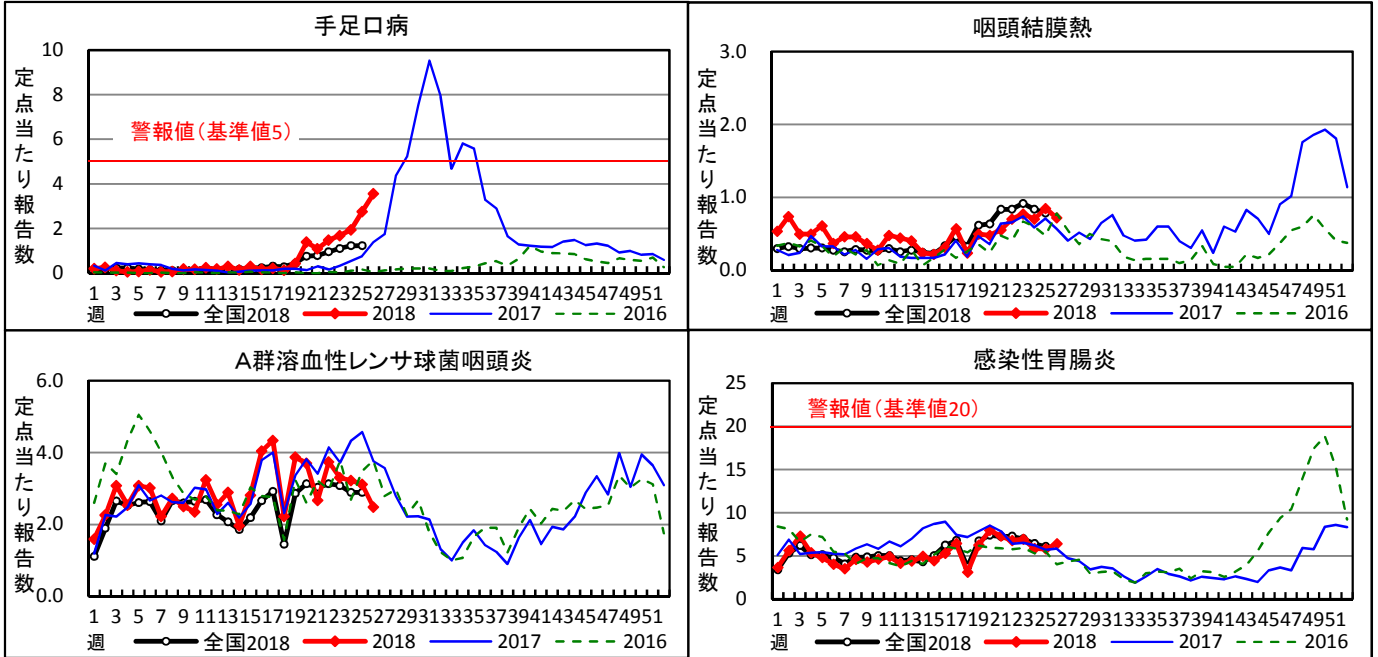
(定点当たり報告数)

県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。

- 手足口病：富岡地域(10.00)、高崎市(8.44)、藤岡地域(7.00)、桐生地域(5.00)、前橋市(3.63)
- 咽頭結膜熱：利根沼田地域(1.67)、渋川地域(1.50)、富岡地域(1.50)
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：安中地域(6.50)、前橋市(5.63)
- 感染性胃腸炎：伊勢崎地域(10.50)、富岡地域(10.50)、館林地域(9.40)
- ヘルパンギーナ：太田地域(4.50)、安中地域(3.50)

疾病名	第25週	第26週
手足口病	2.76	3.56
咽頭結膜熱	0.85	0.72
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.11	2.48
感染性胃腸炎	5.78	6.39
ヘルパンギーナ	0.43	0.93

★夏かぜの一種である手足口病が増加しています。飛沫・接触・糞口により感染するため、手洗いを徹底し、排泄物は適切に処理しましょう。



■全数報告情報

(診断日を基準に集計)

二類	結核
二類	結核(潜在性結核感染症)
二類	結核
二類	結核
二類	結核(潜在性結核感染症)
二類	結核
二類	結核
三類	腸管出血性大腸菌感染症
三類	腸管出血性大腸菌感染症
四類	E型肝炎
四類	A型肝炎
四類	A型肝炎
四類	レジオネラ症
四類	レジオネラ症
四類	レジオネラ症
四類	レジオネラ症
四類	レジオネラ症
四類	レジオネラ症
五類	侵襲性インフルエンザ菌感染症
五類	侵襲性肺炎球菌感染症
五類	梅毒
五類	百日咳

○第26週の報告

30歳代	男	高崎市 保健所
70歳以上	男	高崎市 保健所
70歳以上	男	高崎市 保健所
70歳以上	男	伊勢崎 保健所
70歳以上	男	館林 保健所
70歳以上	女	館林 保健所
40歳代	男	館林 保健所
40歳代	女	高崎市 保健所
40歳代	女	利根沼田 保健所
70歳以上	男	桐生 保健所
40歳代	男	伊勢崎 保健所
30歳代	男	桐生 保健所
60歳代	女	高崎市 保健所
70歳以上	男	伊勢崎 保健所
50歳代	男	伊勢崎 保健所
60歳代	男	渋川 保健所
60歳代	男	渋川 保健所
70歳以上	男	吾妻 保健所
60歳代	男	利根沼田 保健所
70歳以上	男	利根沼田 保健所
5歳未満	女	藤岡 保健所
20歳代	男	前橋市 保健所
40歳代	女	前橋市 保健所

●レジオネラ症の報告が多くなっています。
●主に水中や湿った土壤中などに存在するレジオネラ属菌が原因で起こる感染症です。
●レジオネラ属菌を含むエアロゾル(目に見えないほどの細かい水滴)等を吸入することで感染するため、エアロゾルが発生する作業の際にはマスクを着用するなど注意しましょう。

全数把握類型別報告数 (2018年群馬県累計)

二類	累計
結核	111

※111例のうち、27例は潜在性結核感染症です。
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	20

四類	累計
E型肝炎	7
A型肝炎	7
つつが虫病	5
デング熱	1
レジオネラ症	24

五類	累計
アメーバ赤痢	2
ウイルス性肝炎	2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8

五類	累計
急性脳炎	6
クロイツフェルト・ヤコブ病	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5
後天性免疫不全症候群	5
侵襲性インフルエンザ菌感染症	4
侵襲性肺炎球菌感染症	25
水痘	1
梅毒	31
播種性クリプトコックス症	1
破傷風	2
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	13

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター

電話：027-232-4881

メールアドレス：kansenseigo-c@pref.gunma.lg.jp